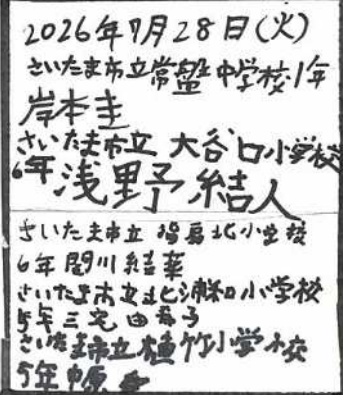




木内恭子さんは、うかうか
91年前に広島の原因は
くもばく心地から15 km
の場所ではくした。

つた。そして1945年8月6日岡山の上空から広島に向かっているB29がきたという情報があった。大谷口小六年浅野（大谷口小六年浅野）

19年頃、府中で転々
 族の子じもとして生
 る。小学2年生まで
 高知県にすんでいた。
 とても豊かな日々を送
 っているように見え
 るが、そのうらには戦
 争で食料が少なくなる
 ということが背景にあ

ピカと空が光って木内
さんはきぜつしてしま
いました。いままであ
った家や学校は、つぶ
れていました。

「たすけこたすけこ」
とたくさんの人がいっ
ていました。ゆきこさ

んは、家にかえらなくては
 と思った。ていきました。

とい、こゝろを人をかき
わけこゝろこゝろとよ
んでくれる人がいまし
た。その人といふ、しよ
にけいおしよにいきま
した。その人はおにい
ち。んだした。そのこ
とから木内さんは、こ
れから平和な未来をう
くるためには、いろいろ
うなことをみんまで話
し合つていくことが大
切です。と語りました。

(北浦和小山五)

三宅由希子

原爆死没者
慰霊の碑

埼玉県、いたま市、宇
区、の別所沼公園に、原
はく死没者慰霊の碑が



あります。公園の中に
沼があり自然のそのま
ま残つてあります。そ
の別所沼公園の石碑は
核兵器をこれ以上使わ
れないようにと思いを
こめて作られました。

毎年、7月最後は戦争で亡くなった人、おしまった人、お慰めを願う式が行われます。

埼玉県さいたま市見沼区に常良寺があります。その中に、カンデマンのお墓があります。



カンデファンさんは、朝鮮人です。開東大震災の時に、こうされてしまつたカンデファンさんのお墓も地域の人々が作りました。2000年に、お墓の前に慰霊碑が作られました。広島の原はくの火をもちかへつた「広島の火」長崎の原はくをくら採火した「長崎の火」この二つの火は一つに合わせこ「平和の灯」と核兵器と戦争をなくすここをうたえ、灼続けこいます。

一植竹小学校五年

中原愛・
北浦和小学五年
三宅由希子

命はあつ前じゃない
～作家指田和也さん講演会～



児童文学作家の指田
和さんの講演会が1月
28日、大宮で行われま
した。

戦後に生まれた指田
さん。講演の冒頭には
指田さんの代表作『ヒ
ロシマ消えたかぞく』
を朗読。原爆が落とさ
れる前は平和でした。

指田さんの気持ち

また、指田さんは子ども向けに本を作ったけれど、読んでくれたのは70から80代が多か

「たそうです。」「自分
の子どもの時を思い出
したと言つて、写真を
送つてくれた。」と言
ていました。

指田さんに、本を作
っているときに、どん
な気持ちで作ったのか
を聞くと、「自分が公
子ちゃんだったと思
つて、公子ちゃんの気
持ちになりきつて、心
をこめて書いた。」と言

(指扇北小学校六年
関川結菜)